

Q. ※1 複式簿記の概念も導入し、コストを意識した公共経営、※2 PDCAサイクルを確立していくべきでは

A. 事業の費用、効果などの評価、結果が予算、決算に反映されている



ここを聞きました

- 高梁市の財政のバランスシートについて
- 国際交流都市を目指した観光振興と市民福祉の向上について
- 地域資源を生かした総合戦略、地域ブランドの確立と循環型社会の構築とバイオマスタウン構想について

高梁市の財政のバランスシートについて

大森 平成24年度の財務諸表（複式簿記）では市単体会計の「行政コスト対税収等比率」（財政の弾力性）が目安となる100%（財政の硬直化）を超えているがどのよう認識しているのか。

総務部長 財政の健全化比率の指標となるものはいくつかあるが、実質公債費比率、将来負担比率などは健全な状態にある。今後はそのような企業会計（複式簿記）との比較も必要と考える。平成29年度までの統一公会計モデルの作成に向けて準備している。

大森 財務諸表から得られるストック、コスト情報を活用したP・D・C・Aサイクルの機能を確立してい

くことが、市職員の意識改革、行政の生産性向上につながり、コストを意識した効率的かつ質の高い行政サービスにつながると考える。

国際交流都市を目指した観光振興と市民福祉の向上について

大森 多くの人をさばく観光からお金を落としてもらう観光へ変えていくことが重要。それには質の高いサービス、インフラ、景観整備が必要になる。高齢化社会に対応したユニバーサルツーリズム、バリアフリー観光、インバウンド観光などの概念を取り入れた地域ブランドを確立した戦略、環境づくりが重要ではないか。

市長 商工団体との連携、インフラ整備、おもてなしの心などを地域の活性化につなげていく。

Q. 駅前複合施設は市民不在、建設工事概要にも問題あり

A. 利用者の方が上手に使っていただけたら良い



ここを聞きました

- 駅前複合施設について
- 高梁中央図書館について
- 保育園職員について

石部 駅前複合施設は4階建てであるが、1階バスセンターと3階図書館メインフロアにトイレがない。また2階JR駅待合所は複合施設が閉館するとトイレが使用できない。駅東側はそもそもトイレがない。また複合施設完成後には駅西側には「昇り専用エスカレーター」が2台も設置されるが「下り」はなく問題。バリアフリー、ユニバーサルデザインとは言えない設計ではないか。

政策監 議会やCCCにも提案し協議を行い、修正しながらやってきた。人の動線やコストを考え、現在の設計で十分対応できると考える。利用者の方が上手に使っていただけたい。現時点ではエスカレーターは2基とも「昇り専用」で考え、東側にトイレ計画はない。

石部 CCC代表の増田さんは講演会で「人口5万人の武雄市図書館は年中無休でコーヒーも飲むことができて雑誌の購入もできる。WiFiも完備していて、20万冊の本はすべて無料で読める。」と発言している。また「無料の貸本屋、レンタル屋」とも発言している。

教育次長 合併にふさわしい図書館とのことだが、我々の理念としては高梁に必要なふさわしい図書館を目指している。武雄市図書館は貸出冊数も伸び、専門的レファレンスも十分可能となった。CCCによる企画イベントも多彩に展開されている。

Q. 生活福祉バスの料金が高すぎはしないか

A. 全市的なバランスを考えながら検討する



ここを聞きました

- これからの高梁市について問う
- 川面、巨瀬、中井生活福祉バス運行について

三村 複合施設の完成により、庁舎周辺の施設整備が終わる。市長はこれらの施設を市民にどのよう知らせ市政発展のために生かしていくのか。

市長 市の玄関口である駅と周辺整備は、高梁市の都市としてのポテンシャルを高めるために必要なものと考えている。今後は後期総合計画やマスタープランの中で、合併前の旧町の拠点機能を高め、周辺地域と市街地を結ぶ公共交通体制を整備していく。また、それに関わって道路整備が必要な箇所については順次改良を進めたい。

のか。コンサルタント任せではないのか。コンサルタント任せではないのか。

市民生活部長 あくまでも市が主体的に取り組んでいる。

三村 出発時刻が遅く使い勝手が悪い面がある。乗りやすくするのが福祉の目的ではないか。

市民生活部長 そういう声があれば利用者の意向を踏まえ、全体的な見直しの中で検討していきたい。

川面・巨瀬・中井生活福祉バスについて

三村 ルート、出発時刻は地域住民、バス会社の声を反映している

市民生活部長 路線バスとのバランスも考慮して決定した。料金については切実な問題であり、全市的なバランスを考えながら、検討したい。

Q. 米価暴落から農家を守る対策を求める

A. 生産費を償う価格補てんはできない。経営安定対策を活用いただきたい



ここを聞きました

- 農林業の振興について
- 佐与谷産廃処分場に対する取り組みについて
- 高梁市地域公共交通網形成計画について
- 学校施設の管理について
- 防災対策について

難波 米価暴落に対して農家が生産意欲を失わないよう対策を求める。本年産米価の傾向についてどのように把握されているか。

産業経済部長 平成27年産米価は、JAの概算金が、コシヒカリ一等米で昨年より2000円近い値上げとなっている。しかし平成24年産米からは下落しており、農業経営は悪化していると認識している。そのため、農機具共同購入補助金や集落営農組織の法人化支援などを行っている。

難波 米の生産費を償う不足払いを市独自で設けられないか。

産業経済部長 農家は平成26年度産米価で算定すると、1反当たり約3万円の赤字となる。仮に作付面積1060町歩に補填すると約3億3000万円となり、本市の

財政では困難である。

難波 国に対して米の輸入拡大をやめ、過剰米を市場に出さないように処理するよう強く求めること。

産業経済部長 輸入米は77万トンだが、加工用、飼料用で52万トン。主食用には10万トンなので米価には影響が少ない。国内消費量が少ないことが過剰在庫に結びついている。国への申し入れは考えていない。

難波 本市農業を壊すTPP交渉の中止を国に強く求めること。同時に重要5品目の譲歩は撤回するよう求めること。

市長 TPP交渉は国の判断である。今どうこう申し上げる立場ではない。日本食の高付加価値を高めていくことが重要と考える。

※1 行政の決算は通常単式簿記の現金主義で行われる
 ※2 計画 (Plan) → 実行 (Do) → 評価 (Check) → 改善 (Action) の4段階を繰り返すことによって業務を継続的に改善する手法